

平成二十六年年度 文責 上村

## 玉東中便り

# 【一歩前へ・一段高く】

第九号 平成二十六年十一月十一日

## 学力充実に向けた 研究発表会を開催

本校は、平成二十五年度より二年間、玉名荒尾地区教育委員会連絡協議会から学力充実研究推進校の指定を受け、研究主題を「確かな学力の育成を目指した授業の創造」として、研究実践に取り組んできました。

十一月七日（金）に玉名荒尾地区の小・中学校をはじめ県内各地から約百二十名の教育関係者の参加の中、その成果を発表しました。まず、体育館でのオリエンテーションに引き続き三本の授業を公開しました。一年一組の理科、二年一組の数学、三年二組の道徳とどの授業でも生徒が意欲的に授業に臨み、積極的に自分の意見を考えを発表する姿が見られました。參觀された先生方からも「生徒の学習態度や表情がとてもよかった



家族からの手紙を真剣に読む3年生

です」「先生と生徒の信頼関係がしっかりとできていますね」など、たくさんのお褒めの言葉をいただくことができました。



分科会での積極的な意見交換

公開授業に引き続き行なった三つの分科会では、参加された先生方の実践が紹介されるなど活発な意見交換が見られました。また、助言者の先生によるまとめは大変参考となり、内容の濃い充実した研究会になりました。

最後の全体会では、研究主任の小山教諭が、本校の二年間の取組で生徒がどのように変容したかを、授業の様子や学力の状況などを写真やグラフを用いて詳しく説明しました。

全体会での研究発表の様子



アンケートでは、多くの参加者から「玉東中の取組は大変参考になった。ぜひ取り入れていきたい」など高い評価をいただきました。また、PTA役員の方々の駐車場案内や接待に対しても「おもてなしの心が伝わってきました」という感謝の言葉もいただきました。玉東中の関係者全員で創り上げた研究発表会でした。

## 第一回「玉東町教育の日」を開催

十月二十四日（金）に町の教育委員会主催で、幼少期から中学期までつながりをもった教育の推進を図ることを目的として「玉東町教育の日」が開催されました。

前半は音楽会で、

保育園・

小学校・

中学校の

合唱や合奏等を行いました。

後半は、

年長さんから中学三年

生まで約四百五十人が

いっしょに

町のグラウンドでレク

レーションをしました。

保小中が連携した有意義な取組で



玉東中吹奏楽部の演奏



木葉太鼓



木葉昭和児童園の演奏



合同レクレーション



山北小2年生の遊び歌



山北保育園の演奏

